

この時期の特徴

*からだ

◎ 「はいはい」や「つかまり立ち」ができるようになり、動きも活発で、ますます目が離せなくなるころです。この時期は、立ち・あんの準備期ですから、歩行器を使うより、**思いっきり はいはい させてあげましょう。**はいはいは、腹筋や背筋、腕などの全身のあらゆる筋力を使います。腰の筋力を強くし、バランス感覚を高めます。手足の末端も使うため、脳の発達も促されます。

考える力や行動する力など、ひとりのひとになるための土台となるのが

「しっかり動けるからだ」です。からだがりしっかり育っている子は、集中して遊び込んだり、学びに向かうことができます。



➡ はいはいしやすい服装にしてあげましょう。また、赤ちゃんは新陳代謝が盛んで汗かきです。大人より1枚少なめを目安に、うす着の習慣をつけていくようにします。室内ではなるべく素足でいるようにしましょう。

➡ 積極的に屋外に出て、新鮮な空気にふれさせましょう。手足の運動も活発になり自然に食欲もすすみ睡眠も十分とれるようになります。また、血液の循環を良くして鼻やのどの粘膜を強くして丈夫なからだをつくります。

◎ 指先が器用になり、小さいものをつかむことができるようになります。両手でものを打ち合わせたり、道具への関心が強くなります。

➡ 500円玉大より小さいものは飲み込んでしまいます。環境を整備して、誤飲に気をつけましょう。



*こころ

◎ 名前を呼ぶと振り向いたり、簡単な言葉も理解できるようになります。「マンマンマン」、「アババー」などさかんにおしゃべりします。まねっこも大好きです。

◎ そろそろ自我がめばえ、好き嫌いの感情がでてきます。思いどおりにならないと、怒ったり大泣きして大人を困らせます。

◎ 知らない人の顔をじっと見つめたり、ママやパパにしがみついて泣くなど、親しい人と知らない人で態度に違いがみられます。後追いも始まります。「すぐ戻るから待っててね」と声をかけてあげましょう。